

児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

公表： 2022年 2月 5日

事業所名 こどもサポート教室「きりり」下野校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		支援スペースはパーティションで仕切り、机を配置し間隔を保っている	
	②	職員の配置数は適切である	○		安全に行えるように職員全体での見守りを行っている	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	○		パーティションで仕切りを作りスペースの確保をしている	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○		毎朝清掃をし、利用者の入れ替え時には消毒を行っている	今後も継続し教室内を清潔に保っていく
業務改善	⑤	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	○		業務内容見直しを含め、週1回教室内ミーティングを行っている	保護者のご意見を取り入れ業務内容の見直しを含め今後も継続し 取り組んでいく
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		アンケート調査を基に教室内で話し合い業務改善に繋いでいる	保護者のご意見をもとに今後の支援に繋いでいく
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○			ホームページで公開している
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	○		定期的に外部監査を行っている	
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		社内研修があり研修を受けている	必要に応じ外部研修にも参加していく
適切な支援	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○		保護者からの聞き取りとアセスメントシートを活用し、支援計画書の作成を行っている	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○			定期的に内容の更新をしていく

の提供	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○			
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○		支援計画の内容に沿った支援を行っている 児童発達支援計画を基にすすめていく	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		保護者の意見を取り入れ職員全体で情報共有を行っている 研修で得られた内容を取り入れていく	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		個人のニーズに合わせて活動の最後にお楽しみを入れるなど工夫している	
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	○		月1回の小集団や、同時間利用のお子さんを対象にイベントを行っている 小集団を定期的に行い集団活動でお子さんの活動バランスを取っていく	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○			
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		支援後にお子さんの振り返りをし情報共有を行っている 職員全体で情報共有をししていく	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		支援内容の記載を支援後にPCに入力し職員が確認できるようにしている	
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○		ご家族のご要望を重視し6か月ごとに支援計画の見直しをしている	
	関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		基本的に児童発達支援管理責任者が参加している
		22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○		必要に応じ保健師さんに連絡を取って情報共有をしている
		23	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	○		医療的ケアが必要なお子様の受け入れ経験なし
24		（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）	○		医療的ケアが必要なお子様の受け入れ経験なし	

	子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている				
25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		必要に応じて情報共有を行っている	今後も必要に応じて情報共有をしていきたい
26	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		保護者の許可をいただき他事業所と情報共有をさせて頂くこともある	今後も必要に応じて情報共有をしていきたい
27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○			今後、児童発達センター等の助言や7研修を受けていきたい
28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		○		利用者の兄弟との関わりはあるが基本コロナもありそういう機会がない
29	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している		○		必要に応じ関係機関と連携をしているが積極的に取り組んでいく
30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		フィードバックや事業所内相談支援等でお話している	
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っている		○	保護者からお困りを聞いて対応している	
32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		契約の際に行っている、質問があれば都度丁寧に対応を行っている	
33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○		支援計画の内容を保護者に確認し同意を得ている	
34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		事業所内相談支援やモニタリングでお悩みを聞き助言を行っている	今後も教室全体で情報共有をし支援に生かしていきたい
35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○		日常における悩みをお聞きし面談を行っている	コロナにより自粛中
36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○		悩みをお伺いし職員と解決策についての話し合いを行っている	

保護者への説明責任等

	⑳	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		定期的にブログやLINEで情報提供を行っている	職員と話し合いイベントを企画し情報などを積極的に発信していく
	㉑	個人情報の取扱いに十分注意している	○		不在時には鍵付きの書庫に保管している	
	㉒	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		個々に応じ教材を工夫し対応している	
	㉓	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に関わられた事業運営を図っている		○	イベント案内等をブログやInstagramで発信している	今後イベント等の周知活動も行っていく
非常時等の対応	㉔	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○		月1回避難訓練を実施している	Instagramや教室掲示をおこない周知していく
	㉕	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		水害、地震など月ごとにテーマを決めて実施している	今後も保護者と利用者にも可能な範囲で参加いただくようにしていく
	㉖	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○		教室内で共有している	
	㉗	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている		○		
	㉘	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		ファイルを作成し保管	今後も定期的にミーティングを開き危機管理意識を高めていく
	㉙	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		研修へ参加し職員に情報共有をしている	
	㉚	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	○		契約書の際に保護者に説明し児童発達支援計画書に記載している	職員間でも再確認を行っていく

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2022年 2月 5日

事業所名： こどもサポート教室「きらり」下野校 保護者等数（児童数）： 10 回収数：9 割合： 90%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	6	3				パーティションで支援スペースを仕切り活動に応じて対応していく
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	8	1				個々のニーズに合わせて支援を行っている
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	8	1				周囲のものが目について集中が途絶えないようパーティションで仕切り環境を整えていく
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	9					今後も教室内の清掃と感染予防対策に努めていく
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	9					
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	7	1		1		
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	9					今後も職員と情報共有し支援計画に沿って支援をおこなっていく
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	8	1				
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4		1	4		
保護者への	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	9					
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基	7	1		1		

説明等		つき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか						
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	4	3	2			ペアレントトレーニングは行っていないが話を伺い解決策を考えていく
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	9					
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	9					
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	1	3	2		今後の状況を見て開催していく
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	9					
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	9					
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	8			1		今後もHPやLINEで情報提供を行っていく
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	9					今後も個別支援に沿った支援をしていく
	非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	6	1		2	
㉑		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	5	1		2		
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	8	1			外ではあまりおしゃべりをしない子ですが事業所ではとても楽しそうに会話をしている	今後も通うのが楽しみになるようにコミュニケーションを大事にし課題を工夫していく
	㉓	事業所の支援に満足しているか	9				毎回楽しみにしています。1年で成長をかんじています。	今後も保護者のご要望に沿って支援内容を充実させていく

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。